

令和元年 9月 6日
西部農林振興センター益田事務所農業普及部

標 題 津和野町堤田地区で水田活用によるアスパラガス栽培の取組を開始。

(ダイジェスト)

津和野町堤田地区では水田ほ場整備実施後に、高収益作物としてアスパラガス栽培を令和2年から開始する計画です。

当地区の営農推進母体である堤田営農研究会では、7月に出雲市や三次市で先進地視察研修を行い、8月に農業技術センター野菜技術普及課から講師を招いて栽培研修会を開催し、アスパラガス栽培の取組を本格的に開始しました。

津和野町堤田地区では、昨年度から堤田営農研究会が営農体制の検討やアスパラガス栽培に関する情報収集を行ってきました。

本年度、アスパラガス栽培予定ほ場のほ場整備が完了し、集落営農体制強化スピードアップ事業によりハウス建設が行われることから、ほ場準備に係る排水対策、土づくりや栽培の基礎知識、集落営農組織での取組の留意点等について学ぶため、7月に出雲市のアスパラ部会、農業技術センターと三次市の集落営農法人への先進地視察研修を行い、8月に農業技術センター野菜技術普及課から講師を招いてアスパラガス栽培研修会を開催しました。

当地区での本格的な野菜栽培は初めてであり、今回の視察研修や栽培研修会により、現場の実態を把握し、様々な情報を得たほか、野菜栽培に対する取組姿勢、経営に対する考え方を認識することができたと思われます。

普及部としても来年からの栽培開始に向け、関係機関と連携し堤田地区でのアスパラガス栽培の取組を重点的に支援していきます。



【広島県三次市での視察研修】



【農業技術センター職員による栽培研修会】